振り分けプロトコール(案)

SpO₂

重症

中等症Ⅱ

中等症I

軽症

SpO₂ 90%以下

SpO₂ 91-93%

SpO₂ 94-95%

SpO₂ 96%以上

|県延(重症中心)

酸素投与ができるコロナ入院施設

コロナ入院施設/宿泊療養施設

症状

注意) 過換気症候群、不安神経症による呼吸困難を除く

著明な呼吸困難(息苦しくて動けない) 新たに生じた労作性呼吸困難 呼吸数28回/分以上 血痰

酸素投与できるコロナ入院施設へ

可能であればSpO₂測定する

24時間以上摂食/飲水できない 嘔吐、下痢などで脱水あり

点滴できるコロナ入院施設/外来へ

新たに生じた意識障害

集中治療できる県延

血圧低下(BP90mmHg以下、ショック)

集中治療できる県延

酸素投与してもSpO,90%以下

集中治療できる県延

By 佐藤圭創

振り分け時の基本的な立ち位置(案)

県立延岡病院

重症患者 (中等症Ⅱ以上) 重篤な基礎疾患がある患者 トリアージ必要 86歳未満 重い認知症なし 精神障害なし ADL低下なし

医師会病院、共立病院、済生会日向病院

中等症1,11,+県延適応外の患者(重症含む)

在宅患者CPA?

平田東九州病院

ADL悪い患者、家族が介助で一緒に入院できる患者、 基礎に脳血管障害のある患者

高齢者施設、障害者施設入所者

可能な限り、施設内で治療/看取りをする

酸素投与どうする?

小児科患者については、本日相談